

福 福智町に降った大雪で珍しい福智山がお目見え 福智山が魅せた美しい白無垢姿

氷点下9度以下の寒気が九州北部に流れ込み、厳しい寒さに見舞われた1月18日の朝、福智町は一面が銀世界に覆われました。17日の夕方から降り続けた雪は、多い所で約10cmの積雪を記録。秀麗な福智山を見ようと沿道に車を止めた通勤者や、いつもより早く登校した児童たちが、ランドセルを背負ったまま雪合戦をする姿が見られ、久々の大雪を楽しみました。



↑彦山川に映るふもとまで純白な福智山は、まるで「逆さ富士」ならぬ「逆さ福智」。

↓受賞の証を手に笑顔の五人(左から大西千夏、道時、風香、晴花、星歌※敬称略)。



童 全国童謡コンクールで大西さん一家がグランプリ受賞 童謡の町から全国の舞台上で輝いた

第27回全国童謡歌唱コンクールのグランプリ大会が11月3日に東京で行われ、大西さん一家(伊方)がファミリー部門で見事金賞に輝き、三笠宮寛仁親王牌が授与されました。全国から約2600組が出場し、その頂点に立った大西さん一家。大西千夏さんは「子育ての一環として始めた家族での童謡。その成果が評価されてうれしい」と受賞の喜びを語りました。

多 福岡県農業会議農業委員長期在職者表彰 年にわたる地域農業への貢献に

福岡県農業会議農業委員の長期在職者表彰が1月18日に福岡国際会議場で行われ、県知事表彰を小松春義さん(上野)が、農業会議会長表彰を小松節夫さん(上野)・福本富也さん(神崎)がそれぞれ受賞しました。この賞は長年地域農業の活性化に尽力した人に贈られるもの。三人は「これからも福智町の農業のさらなる発展に貢献したい」と、意気込みを語りました。



↑15年以上在職した委員にしか与えられない賞を手に、身が引き締まったようでした。

↓総勢370人の団員が交代しながら、午後7時から0時まで、地域の安全を巡視。



師 田川地区消防本部消防長が年末警戒中の団員を激励 走の恒例 年末警戒を陣中見舞い

平穏な年末年始を迎えられるように、住民に注意を促す年末警戒。12月27日から3日間、消防団員が区内を巡回する、この恒例活動に、田川地区消防本部寿浦消防長が激励に訪れました。消防長は日頃の防災啓発に感謝した上で「年末は火を使う機会も増える。火災予防の啓発に力を入れてほしい」と話し、団員の士気を高めて、火災の未然防止を呼びかけていました。

↓統率が取れた分列行進。町民の生命財産を守るため、年始めから団員一人ひとりが高い防災意識を見せました。



防 下田川二ヶ町連合消防出初式 防災の決意を胸に力強く行進

年始の風物詩「下田川二ヶ町連合消防出初式」が1月13日に挙行され、金田ふれあいスポーツ公園に消防団員464人と消防車21台が出動しました。服装・車両点検や分列行進では、福智町消防団員が号令に合わせたキビキビとした動きをみせ、「命令下達」という強固な消防組織体制をアピール。その後、永年勤続の表彰や感謝状の贈呈式が行われ、総勢122人の賞状と記念品が贈られました。団員らは東日本大震災や昨年大雨による被害を踏まえ、真剣な面持ちで防災への意識を新たにしていました。

札 NPB12球団ジュニアトーナメント ENEOSCUP 2012 札幌の地で羽ばたいた若鷹軍団

子どもたちが「プロ野球への夢」という目標をより身近に持つようにと始まった、「NPB12球団ジュニアトーナメント」が12月26日から3日間、札幌ドームで行われました。ホークスジュニアの一員として、金田ジュニアに所属する原田流輝さんと古屋大地くんが出場。惜しくも決勝進出はなりませんでした。北の大地でのハイレベルな戦いが大きな財産となりました。



↑試合終了後、声が枯れるほど応援してくれた保護者にあいさつをする球児たち。

↓対面式で披露された、沖縄独特の音楽とリズムが特徴の伝統芸能「エイサー」。



思 沖縄県中城村・福智町交流事業 思い出と友情が深まった3日間

沖縄県中城村と相互ホームステイを続けている交流事業の「交流会」が1月18日から3日間行われました。地域交流センターで開かれた対面式では、久保田政くん(伊方小6年)が「一つでも多く町の良いところを紹介したい」とあいさつ。来町した18人は福智の児童34人と寝食を共にしながら、英彦山で雪合戦をするなど、故郷ではできない体験で思い出を刻みました。